

## 三角形の面積

**底辺 × 高さ ÷ 2 = 三角形の面積**

高さ 3 cm  
底辺 4 cm

(式)  
 $4\text{ cm} \times 3\text{ cm} \div 2 = 6\text{ cm}^2$

折り紙で考えると分かりやすいよ

## 平行四辺形の面積

**底辺 × 高さ = 平行四辺形の面積**

高さ 3 cm  
底辺 4 cm

(式)  
 $4\text{ cm} \times 3\text{ cm} = 12\text{ cm}^2$

直角に切って移動させると長方形になるね

## 台形の面積

**(上底 + 下底) × 高さ ÷ 2 = 台形の面積**

上底 2 cm  
高さ 3 cm  
下底 5 cm

(式)  
 $(2\text{ cm} + 5\text{ cm}) \times 3\text{ cm} \div 2 = 10.5\text{ cm}^2$

台形を2つ分で考えると、平行四辺形になるね

## ひし形の面積

**対角線 × 対角線 ÷ 2 = ひし形の面積**

高さ 3 cm  
底辺 4 cm

(式)  
 $3\text{ cm} \times 4\text{ cm} \div 2 = 6\text{ cm}^2$

チラシなど長方形の用紙で考えると分かりやすいよ

工夫して求めよう

次の問題はどのように面積を求めるのか考えてみよう